For Earth, For Life

## 連結決算説明 2016年12月期



(株)クボタ 取締役専務執行役員 企画本部長 木村 茂2017年2月20日(月)



## 2016年12月期連結決算概要

(億円)		2016 <b>年</b> 12 <b>月期</b>	前年同一期間参考値 (2015年1~12月、注)	増減	Ť.
		金額	金額	金額	%
売上高		15,961	16,886	▲ 925	<b>▲</b> 5.5
	国内	5,514	5,804	▲ 289	▲ 5.0
	海外	10,447	11,083	<b>▲</b> 636	▲ 5.7
営業利益		11.8% <b>1,888</b>	13.2% <b>2,229</b>	▲ 341	<b>▲</b> 15.3
当社株主に帰属する		8.3% <b>1,325</b>	8.8% <b>1,494</b>	▲ 169	<b>▲</b> 11.3

直近予想	直近予想比増減						
(2016 <b>年</b> )	11月)						
金額	%						
▲ 39	▲ 0.2						
+ 124	+ 2.3						
▲ 164	<b>▲</b> 1.5						
+ 18	+ 1.0						
+ 105	+ 8.6						

(億円)	2016 <b>年</b> 12 <b>月期末</b>	2015 <b>年</b> 12 <b>月期末</b>	増洞	ŧ
	金額	金額	金額	%
総資産	26,706	25,329	+ 1,377	+ 5.4
株主資本	11,988	11,403	+ 585	+ 5.1

(注)決算期を変更したため、組替え表示をおこなっております

## 事業セグメント別売上高

		前年同一期間	増減		
(億円)	2016 <b>年</b> 12 <b>月期</b>	<b>参考値</b> (2015 <b>年</b> 1~12 <b>月</b> )	金額	%	
機械	12,721	13,409	▲ 687	▲ 5.1	
国内	2,815	3,027	▲ 212	<b>▲</b> 7.0	
海外	9,907	10,381	<b>▲</b> 475	<b>▲</b> 4.6	
水・環境	2,945	3,183	<b>▲ 238</b>	<b>▲</b> 7.5	
国内	2,409	2,487	<b>▲</b> 79	▲ 3.2	
海外	537	696	<b>▲</b> 159	▲ 22.8	
その他	294	294	▲ 0	▲ 0.1	
国内	291	289	+ 2	+ 0.8	
海外	3	6	▲ 2	<b>▲</b> 43.2	
売上高合計	15,961	16,886	▲ 925	<b>▲</b> 5.5	
国内売上高	5,514	5,804	▲ 289	▲ 5.0	
海外売上高	10,447	11,083	<b>▲</b> 636	<b>▲</b> 5.7	

為替の影響(機械海外: 1,260億円、海外売上全体 1,290億円)を除くと、 機械海外は+8%の増。海外売上全体は+6%の増



## 機械 687**億円(国内:** 212 **海外:** 475)

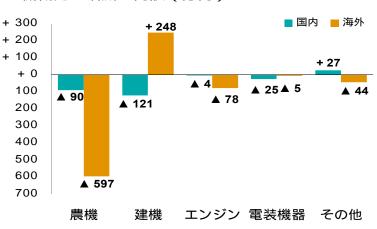
国内

・前期の排ガス規制強化に伴う 仮需の反動などによりトラク タ・建機が減

海外

- トラクタはタイの干ばつや北 米の農業市場低迷により減。
- ・作業機は中国やASEAN地域 での拡販により増。
- 建機は北米が旺盛な需要や 新製品の寄与で大幅増

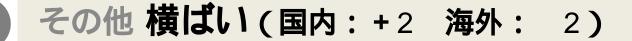
機械売上増減の内訳(億円)





国内 ポンプや上下水処理装置などが減。社会インフラも減

海外 | 鉄管がカタール向け大型案件の一巡により大幅減。環境は増



## 営業利益

(億円)	2016 <b>年</b> 12 <b>月期</b>		<b>前年同一期間参考値</b> (2015 <b>年</b> 1~12 <b>月</b> )		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	1,888	11.8	2,229	13.2	▲ 341	▲ 15.3

## 営業利益(341億円)の増減要因

ロ末で皿(		
1. <b>為替変動</b>	米ドル(121円 109円) ユーロ(134円 120円) 他	160億円 60億円 380億円
2. <b>原材料</b>	機械(買入部品・CD) 水・環境(鉄スクラップ 他)	+65億円 +25億円 +90億円
3. <b>人件費增減</b>	売上原価 販売費及び一般管理費	15億円 45億円
4.インセンテ	ィブ率上昇	95億円
5. <b>特殊要因</b>	国内/遊休土地減損(前年) 国内/自販機事業用資産減損(前年) 決算期変更に伴う水・環境販売費繰延額の差異 中国/補助金停止対応費用(前年) GP社 評価差額の償却[6ヶ月]	+19億円 +14億円 +34億円 +4億円 13億円
6. <b>その他</b>		+ 46億円
		- 0 1/2/1 5

## 事業セグメント別営業利益

## 特殊要因を除いた営業利益

#### (左肩は利益率)

	2016 <b>年</b> 12 <b>月期</b>			前年同一期間	<b>前年同一期間参考値</b> (2015 <b>年1~12月</b> )			修正後	
(億円)	実績	特殊要因	修正後 営業利益	実績	特殊要因	修正後 営業利益	営業利益 増減	営業利益 増減	売上高 増減
			= -			= -	-	-	
	14.5%		14.6%	16.5%		16.7%			
機械	1,850	▲ 13	1,863	2,216	▲ 18	2,234	▲ 366	▲ 370	▲ 687
	7.5%		7.5%	8.0%		9.1%			
水・環境	222	-	222	256	▲ 34	290	▲ 34	▲ 68	▲ 238
	12.3%		12.3%	10.8%		10.8%			
その他	36	-	36	32	-	32	+ 4	+ 4	▲ 0
全社/消去	<b>▲ 220</b>	-	▲ 220	<b>▲</b> 275	▲ 19	▲ 256	+ 55	+ 36	
	11.8%		11.9%	13.2%		13.6%			
計	1,888	▲ 13	1,901	2,229	▲ 71	2,299	▲ 341	▲ 398	▲ 925

## For Earth, For Life

## その他の収益(費用)

(億円)	2016 <b>年</b> 12 <b>月期</b>	<b>前年同一期間参考値</b> (2015 <b>年</b> 1~12 <b>月</b> )	増減
	金額	金額	金額
その他の収益(費用)	82	11	+ 70

## (内訳)

金融収支		65	57	+ 9	
有価証券売却損益		68	22	+ 46	
為替差損益		▲ 36	<b>▲ 148</b>	+ 112	
そ(	の他	▲ 16	80	▲ 96	<b>→</b> +19
	デリバティブ評価損益	▲ 12	81	<b>▲</b> 93	_
	その他雑損益	<b>▲</b> 5	▲ 2	▲ 3	

## For Earth, For Life

## 税金等調整前純利益・純利益

(億円)	2016 <b>年</b> 12 <b>月期</b>		前年同一期間 参考値 (2015年1~12月)		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
税金等調整前 当期純利益	1,970	12.3	2,240	13.3	▲ 271	▲ 12.1
法人所得税	565		666		+ 100	
(実効税率)	(28.7%	<b>6</b> )	(29.7%	<b>6</b> )		
持分法による投資損益	24		20		+ 5	
当期純利益	1,429	9.0	1,594	9.4	▲ 166	▲ 10.4
非支配持分帰属損益(控除)	104		101		▲ 3	
当社株主に帰属する 当期純利益	1,325	8.3	1,494	8.8	▲ 169	▲ 11.3

	2016 <b>年</b> 12 <b>月期</b>	2015年12月期 (2015年4~12月、9ヶ月)	増減
1株当り配当	30円	28 円	+ 2 円
配当性向	28 %	32 %	4 P
自己株消却額 (億円)	60	25	+ 35
総還元性向	33 %	34 %	1 P

2016年12月に自己株3,800,000株を消却

## 貸借対照表(資産)

#### For Earth, For Life Kubota

		(億円)	2016 <b>年</b> 12 <b>月期末</b>	2015 <b>年</b> 12 <b>月期末</b>	増減	内、GP社	為替を除く 増減
	济	流動資産	15,631	14,908	+ 722	217	
		現金及び預金	1,694	1,463	+ 231		
		受取債権	6,328	6,276	+ 52	101	+ 240
		短期金融債権	2,442	2,241	+ 201		
		たな卸資産	3,562	3,564	▲ 3	74	+ 160
		その他の流動資産	1,605	1,364	+ 240		
	找	資及び長期金融債権	6,775	6,485	+ 289	12	
		長期金融債権	5,083	4,825	+ 258		
		その他	1,692	1,661	+ 31		
	有	形固定資産	3,142	2,859	+ 284	133	
	7	その他	1,158	1,077	+ 81	189	
		資産合計	26,706	25,329	+ 1,377	551	
+		金融債権 計	7,525	7,065	+ 459	27	+ 740
	<ご参考>海外子会社期末日レート (円)						
		米ドル	116	121	<b>▲</b> 5		
		ユーロ	123	132	<b>▲</b> 9		

		(億円)	2016年12月期末	2015年12月期末	増減	内、GP社	為替を除く 増減
	济	動負債	8,366	8,079	+ 287	61	
Н		短期借入金	1,939	1,862	+ 77		
		営業支払債務	2,559	2,603	<b>▲</b> 45		
H		一年内長期債務	1,452	1,581	▲ 129		
		その他 (短期)	2,417	2,032	+ 384		
	臣	定負債	5,620	5,065	+ 556	24	
H		長期債務	4,789	4,244	+ 545		
		未払年金等	121	121	<b>1</b>		
		その他(長期)	711	699	+ 11		
	賃	負債合計	13,987	13,144	+ 843	85	
4	有	利子負債	8,180	7,687	+ 493	20	+ 780
	D	Eレシオ(ネット)	0.54	0.55	▲ 0.01		
	金	融を除くDEレシオ(ネット)	▲ 0.06	▲ 0.03	▲ 0.03		

## 貸借対照表 (純資産)

	(億円)	2016 <b>年</b> 12 <b>月期末</b>	2015 <b>年</b> 12 <b>月期末</b>	増減
株	主資本	11,988	11,403	+ 585
	資本金	841	841	-
	資本剰余金	846	878	▲ 32
	利益準備金	195	195	-
	その他の剰余金	9,614	8,698	+ 916
	その他の包括損益累計額	493	793	▲ 300
	外貨換算調整勘定	260	501	▲ 241
	有価証券未実現損益	496	470	+ 26
	年金負債調整額	▲ 262	▲ 178	▲ 84
	自己株式	▲ 2	▲ 2	+ 0
非	支配持分	732	782	<b>▲</b> 51
	純資産合計	12,719	12,186	+ 534
	株主資本比率	44.9%	45.0%	<b>▲</b> 0.1P

## 株主資本利益率(ROE)推移

(億円)	2013 <b>年3月期</b>	2014 <b>年</b> 3 <b>月期</b>	2015 <b>年3月期</b>	2015 <b>年</b> 12 <b>月期</b> (9 <b>ヶ月</b> )	2016 <b>年</b> 12 <b>月期</b>	増減
株主資本	7,945	9,358	11,001	11,403	11,988	585
当社株主に帰属する 当期純利益	778	1,327	1,395	1,101	1,325	-
株主資本利益率	10.6%	15.3%	13.7%	-	11.3%	-

## 【ご参考(非監査)】

(億円)	2014年1~12月 (12 <b>ヶ月、非監査</b> )	2015年1~12月 (12 <b>ヶ月、非監査</b> )	2016 <b>年</b> 12 <b>月期</b>	増減
株主資本	10,730	11,403	11,988	585
当社株主に帰属する 当期純利益	1,393	1,494	1,325	<b>1</b> 169
株主資本利益率	14.0%	13.5%	11.3%	▲ 2.2P

## キャッシュ・フロー計算書

(億円)	2016 <b>年</b> 12 <b>月期</b>	前年同一期間 参考値 (2015年1~12月)	増減
営業活動による純キャッシュ・フロー	1,850	2,059	▲ 209
投資活動による純キャッシュ・フロー	▲ 1,675	▲ 1,372	▲ 304
固定資産の購入	<b>▲</b> 561	▲ 515	<b>▲</b> 46
その他	▲ 1,114	▲ 856	▲ 258
財務活動による純キャッシュ・フロー	114	▲ 372	+ 486
為替変動による現金及び現金同等物への影響	▲ 57	<b>▲</b> 43	▲ 14
現金及び現金同等物の増減額	231	272	▲ 41
フリーキャッシュ・フロー	1,288	1,544	▲ 255

## 金融事業の状況 <ご参考(非監査)>

#### 貸借対照表

		2016 <b>年</b> 1	12 <b>月期末</b>	2015 <b>年</b> ′	12 <b>月期末</b>			
	(億円)	金融事業	金融事業を除く	金融事業	金融事業を除く			
資	産合計	9,385	18,097	8,852	17,216			
	現金及び預金	125	1,569	162	1,301			
	受取債権	298	6,037	341	5,942			
	金融債権	7,525	ı	7,065	-			
	たな卸資産	ı	3,562	ı	3,564			
	有形固定資産	4	3,138	3	2,855			
	その他の資産	1,433	3,790	1,281	3,553			
負	<b>債合計</b>	8,124	6,484	7,709	6,077			
	有利子負債	7,447	932	6,985	991			
	その他の負債	677	5,552	724	5,086			
純	資産合計	1,261	11,613	1,143	11,139			

## 損益計算書(金融事業)

(億円)	2016 <b>年</b> 12 <b>月期</b>		<b>前年同一期間参考値</b> <b>(</b> 2015 <b>年</b> 1-12 <b>月)</b>		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	510		525		15	2.9
営業利益	205	40.3	222	42.3	17	7.5
当社株主に帰属する 当期純利益	133	26.2	123	23.4	+ 11	+8.7

機械事業の市場環境

## 米国

## 良好な景気や建設需要を背景に小型トラクタや建機が増

#### トラクタ

小型は堅調な景気や住宅市場、各社の販売施策に支えられ拡大持続。 中型は下落幅は縮小するも引き続き市場は軟調。厳しい販売競争が継続

#### 建機

金利上昇懸念はあるが、住宅市場の緩やかな回復を背景に需要が拡大。 昨年本格投入したSSLの小売を促進

#### エンジン

堅調な建機市場や、ライトタワーなど産業機械の需要回復により増

#### トラクタ市場小売台数伸長率(前年同期比)

		1-3月	4-6 <b>月</b>	7-9 <b>月</b>	10-12 <b>月</b>	1-6 <b>月</b>	1-12 <b>月</b>
	0-40 <b>馬力</b>	+ 1.2%	+ 5.8%	+ 10.7%	+ 14.4%	+ 4.4%	+ 8.0%
2015 <b>年</b>	40-120 <b>馬力</b>	▲ 3.3%	▲ 3.0%	▲ 0.2%	▲ 14.5%	▲ 3.1%	▲ 5.4%
	0-120 <b>馬力</b>	▲ 0.7%	+ 2.9%	+ 6.4%	+ 0.8%	+ 1.7%	+ 2.7%
	0-40 <b>馬力</b>	+ 26.1%	+ 7.1%	+ 9.6%	+ 14.0%	+ 12.7%	+ 12.1%
2016 <b>年</b>	40-120 <b>馬力</b>	▲ 0.7%	<b>▲</b> 4.3%	▲ 10.6%	▲ 2.5%	▲ 2.9%	▲ 4.9%
	0-120 <b>馬力</b>	+ 14.9%	+ 3.5%	+ 2.3%	+ 7.4%	+ 7.3%	+ 6.0%

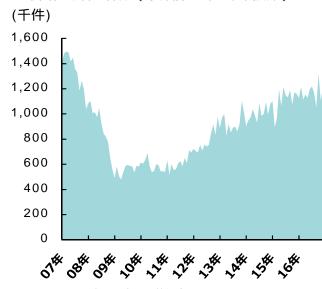
出展: AEM (Association of Equipment Manufacturers)

#### 0-8tバックホー市場小売台数伸長率(前年同期比)

	1-3月	4-6月	7-9 <b>月</b>	10-12 <b>月</b>	1-6 <b>月</b>	1-12月
2015 <b>年</b>	+ 13.6%	+ 13.7%	+ 13.2%	+ 21.4%	+ 13.6%	+ 15.5%
2016年	+ 27.6%	+ 13.0%	+ 8.9%	+ 6.2%	+ 18.4%	+ 12.7%

出展: AEM (Association of Equipment Manufacturers)

#### 米国住宅着工件数(季節調整済・年率換算)



出展:米国国勢調査局(U.S. Census Bureau)

欧州

農業市場の低迷は2017年も継続。一方で、景気見通しは不透明 ながら、住宅建設や工事需要は底堅く推移

#### トラクタ

小型は景気見通しが不透明だが、前年並みの市場を想定。 中型は農家収入の低迷等を背景に引き続き厳しい市場環境が続く。 大型トラクタM7001シリーズの拡販を促進

## インプルメント

農業市場の低迷により引き続き市場環境は厳しい。 新製品による拡販を狙う

#### 建機

フランスは選挙が予定されるなか、買い控えを懸念。 ドイツは高水準の住宅需要や高速インターネット拡大政策を背景に 市場が拡大し、イタリアも工事量増に支えられ底堅く推移。 イギリスはレンタル会社の積極投資が一巡し減

#### エンジン

景気の先行きに不透明はあるが、前年並みの需要を見込む

## 市場環境(アジア)

## タイ

## 農業市場は2年間に及んだ干ばつによる低迷から回復

## トラクタ・ コンパイン

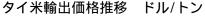
トラクタ・コンバインは、乾季作での取水制限解除による稲作向けの 回復を想定。畑作向けは製糖工場の新規稼働が見込まれるシュガー ケーンなどを中心に需要は堅調に推移する見込み。各種畑作作物用 インプルメントの投入加速により需要を喚起

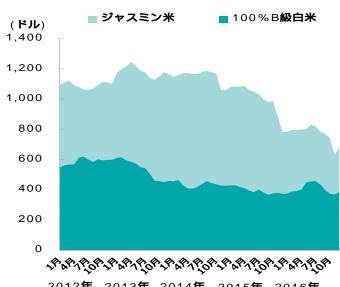
#### 建機

都市部での建設需要増を受けて、 新車市場が拡大

#### 周辺国

コンバインの底堅い更新需要に加え、 本格的なトラクタ普及を見込む。 耕耘機、エンジンも増。 ミャンマーでは、農村部の労働力不足 や賃耕・賃刈ビジネスの浸透を背景に 機械化が急速に進む。現地の販売会社 を通じた事業拡大を図る





2012年 2013年 2014年 2015年 2016年

出典:米国農務省、タイ米輸出協会



2017年の中央政府農機購入補助金は減額見通し。 高能力・高性能機械への需要が一層高まる

#### トラクタ

現地製トラクタの販売が好調に推移。市場の大型化は一層進展

#### コンバイン

高処理能力製品への需要の移行が進む。昨年後半に前倒し販売した 高処理能力の汎用コンバインは補助金受給資格取得後の販売を開始。 主流となっている4条タイプのコーンコンバインも本格販売を開始

#### 田植機

2016年はエンジンの排ガス認証遅れが発生。前年の買い控え客の 購入や減肥・減薬ニーズの高まりを背景に販売増を想定

#### 建機

都市整備や大型インフラ丁事の増加により市場は回復

#### 中国 中央政府農機購入補助金推移

			2007 <b>年</b>	2008年	2009年	2010年	2011年	2012 <b>年</b>	2013年	2014年	2015 <b>年</b>	2016 <b>年</b>	2017 <b>年</b> *
25	制金(億元 <b>)</b>	第1次	-	-	-	-	110	130	200	170	210	228	186
n	11247717117日)	年間計	20	40	130	155	175	215	218	238	238	237	186

<sup>\* 2017</sup>年補助金額は確定前の予想値



エンジンの排ガス規制強化による仮需の反動減は緩和されるも 農業を巡る状況は引き続き厳しい。インフラ工事の増加により 建設需要は拡大

#### 農機

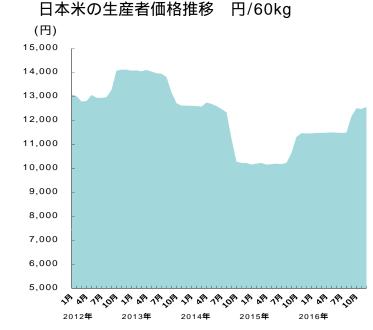
排ガス規制による仮需の反動などで低迷した農機需要は、2017年も大きな 回復は見込めず。高機能製品や機能を絞り込んだ低価格製品の導入により 構造変化への対応を強化し、売上増

#### 建機

エンジン排ガス規制による反動減の後 退や東京オリンピック関連のインフラ 投資の増加により回復

#### エンジン

東京オリンピックに向けたインフラエ 事関連の需要増はあるも、世界経済の 先行き不透明感を背景に、総需要は横 ばい程度を想定



出典:農林水産省「農業物価統計調査」

業績予想

## 2017年12月期業績予想

#### For Earth, For Life Kubota

	(億円)	2017年12月期 (予想)	2016 <b>年</b> 12 <b>月期</b> ( <b>実績</b> )	増減		
		金額	金額	金額	%	
売	上高	16,800	15,961	+ 839	+ 5.3	
	国内	5,730	5,514	+ 216	+ 3.9	
	海外	11,070	10,447	+ 623	+ 6.0	
営	業利益	11.8% <b>1,980</b>	11.8% <b>1,888</b>	+ 92	+ 4.9	
その	他の収益(費用)	70	82	<b>▲ 12</b>	▲ 14.6	
税金领	等調整前	12.2%	12.3%			
当期純利益		2,050	1,970	+ 80	+ 4.1	
当社	株主に帰属する	8.2%	8.3%			
当其	月純利益	1,380	1,325	+ 55	+ 4.2	

2017 <b>年</b> 12 <b>月期</b>
2Q <b>累計</b>
(予想)
金額
71C 日共
8,400
2,850
5,550
11.7%
980
50
12.3%
1,030
8.0%
670

#### For Earth, For Life Kubota

## 事業セグメント別売上高予想

(億円)		2017 <b>年</b> 12 <b>月期</b>	2016 <b>年</b> 12 <b>月期</b>	増減		
		(予想)	( <b>実績</b> )	金額	%	
	機械	13,500	12,722	+ 778	+ 6.1	
	国内	2,940	2,815	+ 125	+ 4.4	
	海 外	10,560	9,907	+ 653	+ 6.6	
	水・環境	3,000	2,945	+ 55	+ 1.9	
	国内	2,490	2,408	+ 82	+ 3.4	
	海 外	510	537	▲ 27	▲ 5.0	
	その他	300	294	+ 6	+ 2.0	
	国内	300	291	+ 9	+ 3.1	
	海 外	-	3	▲ 3	▲ 100.0	
	売上高合計	16,800	15,961	+ 839	+ 5.3	
	国内売上高	5,730	5,514	+ 216	+ 3.9	
海外売上高		11,070	10,447	+ 623	+ 6.0	

為替の影響(130億円)を除くと、機械海外は+8%の増。海外売上全体は+7%の増

## 営業利益予想

(億円)	2017 <b>年</b> 12 <b>月期</b> (予想)		2016年12月期 (実績)		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	1,980	11.8	1,888	11.8	+ 92	+ 4.9

## 営業利益 (+92億円) の増減要因

1. <b>為替変動</b>	米ドル(109円 110円) ユーロ(120円 115円) 他	20億円 40億円 30億円
2. <b>原材料</b>	機械(買入部品・CD) 水・環境(鉄スクラップ 他)	±0 <b>億円</b> 10 <b>億円</b>
3. <b>人件費增減</b>	売上原価 販売費及び一般管理費	15億円 3 55億円
4.インセンティブ率上昇		35億円
	法の変更(定率法 定額法) 額の償却(13億円[6ヶ月] 22億円)	+19億円 +10億円 9億円
6.その他		+ 272億円

#### 減価償却方法の変更

2017年12月期より、親会社の有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更

<親会社の有形固定資産の減価償却費(年間見込)>

(	億	円	ľ

減価償却方法	減価償却費
定率法 ( 変更前 )	179
定額法(変更後)	159
変更による営業利益への影響額(増益要因)	+ 19

定額法による減価償却費には耐用年数到来済資産の残存簿価の償却スピードが速まる影響を含む

#### GP社 (Great Plains Manufacturing, Inc. ) 評価差額の償却

買収時の純資産の時価評価により発生した評価差額の内、減価償却対象資産の償却を実施



## 事業セグメント別営業利益予想

## 特殊要因を除いた営業利益

(左肩は利益率)

	2017 <b>£</b>	<b>∓</b> 12 <b>月期(</b>	<b>(予想)</b> 2016 <b>年</b> 12 <b>月期(実績)</b>			予想	修正後	売上高	
(億円)	予想	特殊要因	修正後 営業利益 = -	実績	特殊要因	修正後 営業利益 = -	<b>増減</b> -	增減 -	増減
	14.6%		14.6%	14.5%		14.6%			
機械	1,970	▲ 4	1,974	1,850	▲ 13	1,863	+ 120	+ 111	+ 778
	7.7%		7.5%	7.5%		7.5%			
水・環境	230	5	225	222	-	222	+ 8	+ 3	+ 55
	10.0%		10.0%	12.3%		12.3%			
その他	30	-	30	36	-	36	▲ 6	<b>▲</b> 6	+ 6
全社/消去	<b>▲ 250</b>	<b>▲ 4</b>	<b>▲ 246</b>	▲ 220	-	▲ 220	▲ 30	▲ 26	
	11.8%		11.8%	11.8%		11.9%			_
計	1,980	▲ 3	1,983	1,888	▲ 13	1,901	+ 92	+ 82	+ 839

## 想定為替レート及び設備投資等

## 為替レート

		2017 <b>年</b> 12 <b>月期</b>	2016 <b>年</b> 12 <b>月期</b>	
		(予想)	( <b>実績</b> )	前年 同一期間
円/米ドル	上期(1~6月)	110	112	120
	下期(7~12月)	110	106	122
	年間(1~12月)	110	109	121
円/ユーロ	上期(1~6月)	115	125	134
	下期(7~12月)	115	116	134
	年間(1~12月)	115	120	134

## 設備投資・減価償却費・研究開発費

設備投資	700	654	539
減価償却費	490	434	414
研究開発費	460	430	394

## 将来予測に関する免責事項

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、 現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想で あり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。 そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は 記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる 可能性があることをご承知おきください。



# For Earth, For Life

ご清聴ありがとうございました。